



2007年7月23日

各位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 次長
鈴村 慎一郎
(TEL. 03-6381-1050)

中国地区の営業体制強化について

このたび日立電線株式会社は、子会社である上海日立電線貿易有限公司について、商号を日立電線(中国)商貿有限公司に変更するとともに、中国事業の中核会社としての機能を持たせることで、中国における営業体制を強化することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業体制強化の目的及び概要

近年、アジア地域経済は高い将来性が期待されていますが、中でも中国は、成長のけん引役として中心的な役割を果たしています。当社グループでは、中国事業の強化を海外事業戦略の一つとして位置づけており、製造会社・販売会社あわせて12社が積極的に事業を展開しております。今般、さらに効果的・効率的なマーケティング活動並びに事業活動を実現するために、上海日立電線貿易有限公司(以下、「上海日立電線貿易」といいます。)の業務内容を、中国全土における支店展開及び中国グループ各社への支援活動を行える形に拡大するものです。

具体的には、当社グループ内の上海日立電線貿易に対する出資比率を見直すとともに、同社の増資を行い、経営基盤の安定・強化を図ります(資本金および出資比率の変動は「2. 対象会社の概要」をご覧ください。)。その上で、上海日立電線貿易の商号を、中国全土に事業を展開する会社であることをあらわす「日立電線(中国)商貿有限公司(以下、「日立電線(中国)」)に変更します。さらに、日立電線(中国)は、中国にある当社グループの製造・販売会社4社(上海日立電線有限公司、日立電線(蘇州)有限公司、日立電線(蘇州)精工有限公司、大連保税區日立電線貿易有限公司)へ出資を行い、これらの会社との連携を深めます(出資比率等は「3. 日立電線(中国)による出資について」をご覧ください。)

当社は先般、中国事業強化の一環として、Hitachi Cable Asia Ltd.による香港・華南地区の営業体制統合・強化について発表しておりますが(*)、今回、日立電線(中国)を中核会社と位置付けることにより、さらにその動きを発展させてまいります。すなわち、日立電線(中国)は、北京・上海等の華北・華東地区はもちろん、Hitachi Cable Asia Ltd.を通じて香港・華南地区も含めた中国全土において、市場動向、経済情勢、法令に関する情報を収集しそれを集約・発信するとともに、一貫した事業戦略の立案、経理・労務管理・人材教育等のシェアードサービス提供を行います。このように日立電線(中国)による強力なガバナンスを行うことにより、中国における重要顧客への深耕、マーケティング力の向上、経営リソース配分の最適化等を図ってまいります。

* 本件の発表内容は、下記URLにてご参照いただけます。

<http://www.hitachi-cable.co.jp/news/index.html>

2007年6月1日「販売子会社の事業統合で香港・華南地区の販売体制を強化」

2. 対象会社の概要

(1) 上海日立電線貿易の概要 (2006年12月31日現在)

- ①商号 : 上海日立電線貿易有限公司
- ②主な事業内容 : 日立電線グループ各社の製品の販売
- ③設立年月 : 2002年2月
- ④本店所在地 : 中国 上海
- ⑤代表者 : 董事長 亀尾 保彦
- ⑥資本金 : 500 千米ドル
- ⑦売上高 (2006 年度) : 391 百万人民元 (約 59 億円)
- ⑧決算期 : 12 月末日
- ⑨従業員数 : 39
- ⑩大株主及び持株比率 : Hitachi Cable Asia Ltd. 55%、日立電線 25%、日立電線販売(株) 12%
日立電線商事(株) 4%、藤長電気(株) 4%

(2) 日立電線 (中国) の概要 (2007年8月1日 (予定))

- ①商号 : 日立電線 (中国) 商貿有限公司
- ②主な事業内容 : 日立電線グループ各社の製品の販売、中国グループ各社への支援活動
- ③営業開始日 : 2007年8月1日
- ④本店所在地 : 中国 上海
- ⑤代表者 : 董事長 後藤 良太
- ⑥資本金 : 6,600 千米ドル
- ⑦売上高 (2007 年度) : 約 60 億円
- ⑧決算期 : 12 月末日
- ⑨従業員数 : 51 (2007年10月末 (予定))
- ⑩大株主及び持株比率 : 日立電線 75%、日立電線商事 15%、日立電線販売 10%

3. 日立電線 (中国) による出資について

日立電線 (中国) は以下の日立電線グループ各社に対して出資を行います。出資予定日及び出資比率は各社の概要に記載のとおりです。

(1) 上海日立電線有限公司 (2006年12月31日現在)

- ①商号 : 上海日立電線有限公司
- ②主な事業内容 : エナメル線、機器電線の製造販売
- ③本店所在地 : 中国 上海
- ④売上高 (2006 年度) : 898 百万人民元 (約 135 億円)
- ⑤資本金 : 22,500 千米ドル
- ⑥大株主及び持株比率 : 日立電線 100%
但し、10月の日立電線 (中国) の出資以降は下記のとおり (予定)。
日立電線 90%、日立電線 (中国) 10%

(2) 日立電線 (蘇州) 有限公司 (2006年12月31日現在)

- ①商号 : 日立電線 (蘇州) 有限公司
- ②主な事業内容 : 機器用電線、加工付電線の製造
- ③本店所在地 : 中国 蘇州
- ④売上高 (2006 年度) : 221 百万人民元 (約 33 億円)
- ⑤資本金 : 35,600 千米ドル
- ⑥大株主及び持株比率 : 日立電線 94%、日立電線ファインテック(株) 6%
但し、10月の日立電線 (中国) の出資以降は下記のとおり (予定)。
日立電線 84%、日立電線 (中国) 10%、日立電線ファインテック 6%

(3) 日立電線（蘇州）精工有限公司（2006年12月31日現在）

- ①商号 : 日立電線（蘇州）精工有限公司
- ②主な事業内容 : ディスクリット半導体用リードフレームの製造販売
- ③本店所在地 : 中国 蘇州
- ④売上高（2006年度） : 13 百万人民元（約 2 億円）
- ⑤資本金 : 9,000 千円
- ⑥大株主及び持株比率 : 日立ケーブルプレシジョン 70%、Hitachi Cable Asia Pacific, Ltd. 30%
但し、10月の日立電線（中国）の出資以降は下記のとおり（予定）。
日立ケーブルプレシジョン 90%、日立電線（中国）10%

(4) 大連保稅区日立電線貿易有限公司（2006年12月31日現在）

- ①商号 : 大連保稅区日立電線貿易有限公司
- ②主な事業内容 : 日立電線グループ各社の製品の販売
- ③本店所在地 : 中国 大連
- ④売上高（2006年度） : 74 百万人民元（約 11 億円）
- ⑤資本金 : 10,000 千円
- ⑥大株主及び持株比率 : HDS International (HK) Ltd. 100%
但し、7月6日の日立電線（中国）の出資以降は下記のとおり。
日立電線（中国）75%、日立電線商事 25%

4. 当社業績に与える影響

本件が、当社の連結および個別の業績に与える影響はありません。

以上